

2021年度 春季 国内体験学習プログラム（近江八幡）募集要項

1. プログラムタイトル

近江八幡の左義長祭 ～コロナ禍において伝統文化の継承について考える～

2. 主旨・目的

ボランティア・NPO 活動センターが実施する国内体験学習プログラムは、学生が、該当地域の地域住民や NPO/NGO との交流を通じて、国内におけるその地域の抱える問題に触れるとともに、ボランティア等の体験学習を行うことにより、より深く社会の問題について考え、その問題解決に向けて自身の問題として考えるきっかけを作ること

を目的としています。
今年度は、伝統文化の継承をはじめ、新型コロナウイルス感染症が地域に及ぼした影響やそれを受けての取組みなどに焦点を当て、持続可能なまちづくりを考えることを目的とし、国内体験学習プログラムを実施します。

3. 日程

(1) 事前学習会 : 2022年2月10日(木) 10:00~12:00 (オンライン開催の予定)

(2) フィールドワーク : 2022年2月27日(日) および2月28日(月) 9:00~17:00

※時間についてはプログラムの内容により前後する場合があります。

※現地集合・現地解散の予定です。

(3) 事後学習会 : 2022年3月17日(木) 10:00~12:00 (オンライン開催の予定)

4. 行程・内容(予定)

日程			内容
2月10日	(金)	10:00~12:00	事前学習会 ・参加者顔合わせと自己紹介/オリエンテーション など
2月27日	(日)	9:00	JR近江八幡駅 集合
		17:00	現地解散
2月28日	(月)	9:00	JR近江八幡駅 集合
		17:00	ボランティアガイドによるまち歩き、インタビューなど 現地解散
3月17日	(木)	10:00~12:00	事後学習会 ・フィールドワークのまとめなど

※現時点での予定です。行程は変更になる場合があります。事前学習会の時に詳細な内容をお伝えします。

5. 参加費 無料 ※ただし、移動に係る交通費や食費については自己負担

6. 募集人数

10名 ※参加希望者が募集人数を超えた場合は選考を行います。

7. 参加条件

(1) 本学に在学する学生(学部生、短期大学部生)

(2) 上記日程の(1)~(3)および、活動報告会についてすべて参加をすること。

※授業などのやむを得ない事情で事前学習会に参加できない場合、個別に時間を調整することになります。

事前学習を受講せずに、このプログラムに参加することはできません。

(3) プログラム終了後、所定のレポートとアンケートを提出すること。

(4) 集合から解散まで同一行動をとること。

(5) 保護者もしくは保証人の参加同意を得ること（参加誓約書および同意書を提出）。

(6) センターが行う新型コロナウイルス感染症予防対策に従うこと

※参加を認めない場合：単位の取得を目的とした当プログラムへの参加

8. 感染防止等の対策について

- ・プログラム参加中は、常にマスクを着用すること。
- ・出発2週間前から、感染リスクを伴う行動を控えるとともに、朝夕の検温と体調について記録をすること。
- ・食事の際は「黙食」を徹底すること。
- ・今後感染状況等が悪化し、大阪・京都・滋賀に緊急事態宣言が発出され本学の行動指針レベルが「レベル3」になった場合は、オンラインプログラムへの変更、プログラム実施の延期もしくは中止とする。

9. 応募方法

2021年11月22日（月）～12月13日（月）17:00まで（時間厳守）に、国内体験学習プログラム（近江八幡）応募フォームに必要事項を記入して送信してください。

※応募フォーム：<https://forms.gle/M7w82rEn1MKPVPWi7>



10. 参加可否通知

12月17日（金）12:00にポータルサイトにて結果発表を行います。必ず確認の上、ポータルサイトに記された指示に従ってください。

※連絡が取れない場合、キャンセルとみなす場合があります。

11. 誓約書・同意書の提出について

参加確定後、1月31日（月）までに誓約書・同意書を提出してください。

- 提出先：ボランティア・NPO活動センター（瀬田・深草どちらのキャンパスでも可能）
- 提出期限：参加決定後から、2022年1月31日（月）17:00まで

12. 事後レポートの提出について

参加者には以下の2つの報告書掲載のためのレポートと写真データ（2枚）の提出を求めます。

- ① 春季体験学習プログラムの報告書（1300字程度）
- ② ボランティア・NPO活動センターの報告書（400字程度、①の要約で可）

- 提出方法：Googleフォーム（予定）
- 提出期限：2022年3月31日（木）15:00 締切

13. 活動報告会について

今回のプログラム参加で学んだこと、知ったことを皆さん自身の言葉で伝え、訪問した地域の社会課題や良いところを、広く学内で知らせていただくために、活動報告会を実施します。近江八幡市、福島プログラムの参加者と海外体験学習プログラム参加者の合同で開催します。報告会は、学内で広く参加を呼び掛けて実施し、2022年4月中旬～5月初旬の間で開催する予定です。

報告時間は各プログラム15分程度です。参加メンバーで相談して資料作成等の作業を進めていただくこととなります。発表の形式や発表者は皆さんで相談して決めてください。

※オンラインや動画配信形式での開催の可能性もあります。